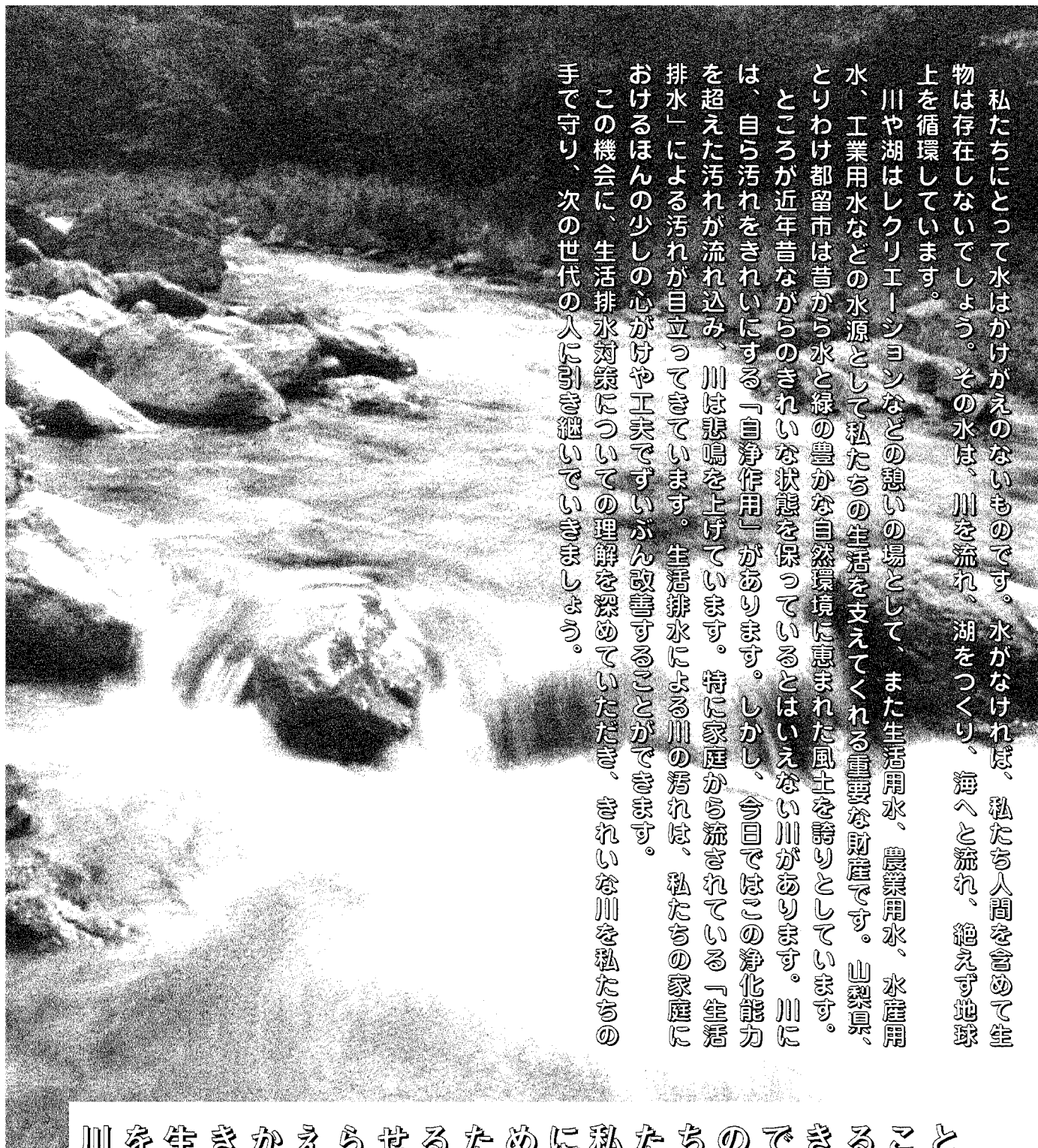




私たちにあって水はかけがえのないものです。水がなければ、私たち人間を含めて生物は存在しないでしょう。その水は、川を流れ、湖をつくり、海へと流れ、絶えず地球上を循環しています。

川や湖はレクリエーションなどの憩いの場として、また生活用水、農業用水、水産用水、工業用水などの水源として私たちの生活を支えてくれる重要な財産です。山梨県とりわけ都留市は昔から水と緑の豊かな自然環境に恵まれた風土を誇りとしています。ところが近年昔ながらのきれいな状態を保っているとはいえない川があります。川には、自ら汚れをきれいにする「自浄作用」があります。しかし、今日ではこの浄化能力を超えた汚れが流れ込み、川は悲鳴を上げています。特に家庭から流されている「生活排水」による汚れが目立ってきています。生活排水による川の汚れは、私たちの家庭におけるほんの少しの心がけや工夫でずいぶん改善することができます。

この機会に、生活排水対策についての理解を深めていただき、きれいな川を私たちの手で守り、次の世代の人に引き継いでいきたいと思います。

川を生きかえらせるために私たちのできること

過去十年間の

取り組み

市

では、平成元年度から各家庭での炊事、洗濯などによる河川の汚濁を少しでもなくそうと桂川をはじめとする主要河川流域地区を対象に、調理くずなどを直接河川に流さないよう生活排水浄化実践活動計画を立て、一般家庭から雑排水などの有機物を除去しようとする活動を行ってきました。

この取り組みの内容は・・・

(家庭でできる8力条)

- 1 流し台に三角コーナーを設置し、水切り袋を使用し、固形物の使用を防止する。
- 2 汚れのついた食器や鍋は、キッチンペーパーで拭いてから洗う。
- 3 使用済みの食用油は、凝固剤で固めたり、ぼろきれや新聞紙にしみこませ「ごみ」として処分する。
- 4 酒、ビールの飲み残し、米のとぎ汁は庭木などに散布する。
- 5 家庭用デイスポージャーは、絶対に使用しない。
- 6 洗濯洗剤は、計量カップで適量を計り使用する。
- 7 洗剤は、無リン洗剤を使用する。